

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 テイカ株式会社
 コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

(氏名) 清野 學
 (氏名) 杉江 一彦

TEL 06-6208-6404

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	7,305	△17.2	338	△36.8	360	△38.9	218	△38.7
21年3月期第1四半期	8,824	—	536	—	590	—	357	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	4.37	—
21年3月期第1四半期	7.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	38,579	22,283	57.6	443.44
21年3月期	38,290	21,784	56.7	433.56

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 22,218百万円 21年3月期 21,725百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	14,300	△19.5	350	△56.2	350	△56.4	200	△57.2	3.99
連結累計期間	30,000	△7.3	1,400	61.6	1,400	70.2	700	55.6	13.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 51,428,828株 21年3月期 51,428,828株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 1,324,570株 21年3月期 1,320,476株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 50,104,985株 21年3月期第1四半期 50,130,990株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、昨年後半から続く世界的な金融不安が实体经济へも大きく影響を及ぼし、企業収益の悪化や個人消費の低迷等、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは引き続き機能性製品を中心に積極的な販売活動を展開いたしました。世界的な需要減退の影響を受け、当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高は73億5百万円（前年同期比17.2%減）、営業利益は3億3千8百万円（前年同期比36.8%減）、経常利益は3億6千万円（前年同期比38.9%減）、四半期純利益は2億1千8百万円（前年同期比38.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、385億7千9百万円（前連結会計年度末比2億8千9百万円増加）となりました。増減の主なものは、流動資産では、たな卸資産が2億3千4百万円減少、固定資産では、投資その他の資産が5億3千3百万円増加いたしました。

負債合計は162億9千5百万円（前連結会計年度末比2億9百万円減少）となりました。増減の主なものは、流動負債では、短期借入金が7億円増加、固定負債では、長期借入金が4億6千8百万円減少いたしました。

純資産合計は222億8千3百万円（前連結会計年度末比4億9千8百万円増加）となりました。増減の主なものは、その他有価証券評価差額金が5億1百万円増加いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

依然として不透明な経済情勢が続いており、現時点においてこの状況が今後の当社グループの業績に与える影響を予測することは困難であるため、第2四半期連結累計期間および通期ともに、前回発表（平成21年5月13日）の業績予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,587	2,563
受取手形及び売掛金	8,526	8,356
有価証券	14	14
商品及び製品	4,888	5,445
仕掛品	675	532
原材料及び貯蔵品	2,380	2,201
その他	486	586
流動資産合計	19,559	19,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,785	4,322
機械装置及び運搬具（純額）	6,909	5,927
その他（純額）	1,837	3,478
有形固定資産合計	13,532	13,727
無形固定資産		
投資その他の資産	185	93
投資有価証券	4,119	3,289
その他	1,206	1,503
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	5,302	4,769
固定資産合計	19,020	18,590
資産合計	38,579	38,290

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,596	3,668
短期借入金	3,377	2,676
未払法人税等	21	46
賞与引当金	139	249
その他	2,450	2,716
流動負債合計	9,585	9,357
固定負債		
長期借入金	4,081	4,550
退職給付引当金	2,423	2,393
その他の引当金	1	1
その他	202	202
固定負債合計	6,709	7,147
負債合計	16,295	16,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	5,088	5,119
自己株式	△426	△425
株主資本合計	21,284	21,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	982	480
為替換算調整勘定	△49	△73
評価・換算差額等合計	933	407
少数株主持分	65	59
純資産合計	22,283	21,784
負債純資産合計	38,579	38,290

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	8,824	7,305
売上原価	7,107	5,884
売上総利益	1,717	1,421
販売費及び一般管理費	1,180	1,082
営業利益	536	338
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	78	58
その他	35	16
営業外収益合計	115	75
営業外費用		
支払利息	39	43
その他	21	10
営業外費用合計	61	53
経常利益	590	360
特別損失		
固定資産除却損	20	15
特別損失合計	20	15
税金等調整前四半期純利益	569	345
法人税、住民税及び事業税	115	68
法人税等調整額	96	56
法人税等合計	211	124
少数株主利益	0	1
四半期純利益	357	218

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	569	345
減価償却費	619	716
受取利息及び受取配当金	△79	△59
支払利息	39	43
売上債権の増減額 (△は増加)	△805	△160
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△413	244
仕入債務の増減額 (△は減少)	△99	△92
その他	343	42
小計	173	1,079
利息及び配当金の受取額	79	59
利息の支払額	△38	△42
法人税等の支払額	△596	△44
営業活動によるキャッシュ・フロー	△382	1,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△278	△894
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
その他	△28	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311	△1,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,050	780
長期借入金の返済による支出	△570	△564
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△192	△201
財務活動によるキャッシュ・フロー	286	13
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△515	23
現金及び現金同等物の期首残高	3,555	2,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,040	2,508

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,999	3,380	444	8,824	—	8,824
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	242	882	408	1,533	(1,533)	—
計	5,242	4,263	853	10,358	(1,533)	8,824
営業利益	158	366	0	525	11	536

当第1四半期連結会計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,163	2,756	385	7,305	—	7,305
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	223	685	464	1,373	(1,373)	—
計	4,386	3,442	850	8,679	(1,373)	7,305
営業利益	170	151	29	350	(11)	338

(注) 1 事業の区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主な製品は次のとおりであります。

(1) 酸化チタン関連事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、
光触媒用酸化チタン等

(2) その他化学品事業……………界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、
無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、電池セパレータ等

(3) その他事業……………倉庫業及びエレクトロ・セラミックス製造販売

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。